

自殺予防教育プログラム(SOSの出し方授業)(令和5年7月5日)

7月5日(水)、今年度も全学年で自殺予防教育プログラム、SOSの出し方に関する授業を実施しました。この授業のねらいは、「相談に対する心理的抵抗や自分自身の援助希求行動の傾向を理解することとおして、必要なときには相談すると良いことを理解する」です。

3年生:「心のサインに気づき、大切な自分を守ろう」

3年生は自分のこころのサイン(ストレス反応)を振り返り、こころの危機の対処方法について考えました。また卒業後のことについても学び、学校以外の相談場所について知ることができました。

2年生:「あなたが相談を受けたとしたら・・・」

2年生は友人の話を共感的に聴く体験をとおして、その心構えを学びました。そして自分一人で抱え込まない方がよい相談内容についても考えました。

1年生:「Aさん、勇気を出して相談してみない？」

相談する際の障害と相談することのメリットを学びました。

【3年生】



【2年生】



【1年生】

